

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	2015 年 10 月 1 日から 2035 年 9 月 5 日まで
基 本 方 針	この投資信託は、ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。
投 資 対 象	円建の外国投資信託である UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド受益証券および国内籍証券投資信託であるカレラ マネープールマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
投 資 態 度	1. 主として外国投資信託受益証券への投資を通じて、実質的に米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指すとともに、米国銀行株式のオプション取引ならびに通貨オプション取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。 2. 外国投資信託受益証券への投資割合は、資金動向や市況動向などを勘案して決定するものとし、外国投資信託受益証券の組入比率は原則として高位とすることを基本とします。 3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 4. 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主 な 投 資 制 限	1. 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 2. 株式への直接投資は行いません。 3. 外貨建資産への直接投資は行いません。 4. 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 5. デリバティブの直接利用は行いません。 6. 投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがリスクスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の 10%以内とします。 7. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ 10%、合計で 20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。
分 配 方 針	年 12 回(原則として毎月 5 日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 ② 委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

3つの財布 米国銀行株式ファンド
(毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第 121 期(決算日:2025 年 10 月 6 日) 第 124 期(決算日:2026 年 1 月 5 日)
第 122 期(決算日:2025 年 11 月 5 日) 第 125 期(決算日:2026 年 2 月 5 日)
第 123 期(決算日:2025 年 12 月 5 日) 第 126 期(決算日:2026 年 3 月 5 日)

受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型)」が、2026 年 3 月 5 日に第 126 期の決算を迎えましたことから、第 125 期から第 126 期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

カレラアセットマネジメント株式会社
〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目 12 番 32 号
アーク森ビル 12 階
<https://www.carrera-am.co.jp/>
お問い合わせ先：管理部
電話番号：03-6691-2017
受付時間：営業日の午前 9 時から午後 5 時

◆最近 5 作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			参 考 指 数		債 券 組入比率	投資信託証券 組入比率	純 資 産
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	フィラデルフィア KBW 銀行株指数 (円換算指数)	期 中 騰落率			
第 17 作 成 期	97 期(2023 年 10 月 5 日)	円 4,091	円 25	% △ 4.9	11,191	% △ 7.2	% —	% 86.4	百万円 4,418
	98 期(2023 年 11 月 6 日)	4,258	30	4.8	11,898	6.3	—	86.3	4,559
	99 期(2023 年 12 月 5 日)	4,394	25	3.8	12,898	8.4	—	88.0	4,670
	100 期(2024 年 1 月 5 日)	4,529	25	3.6	13,827	7.2	—	88.1	4,773
	101 期(2024 年 2 月 5 日)	4,595	30	2.1	14,047	1.6	—	88.6	4,740
	102 期(2024 年 3 月 5 日)	4,736	30	3.7	14,768	5.1	—	88.9	4,829
第 18 作 成 期	103 期(2024 年 4 月 5 日)	4,833	25	2.6	15,385	4.2	—	88.6	4,893
	104 期(2024 年 5 月 7 日)	4,897	30	1.9	15,937	3.6	—	87.7	4,936
	105 期(2024 年 6 月 5 日)	4,893	30	0.5	15,903	△ 0.2	—	89.2	4,887
	106 期(2024 年 7 月 5 日)	5,084	30	4.5	17,041	7.2	—	89.0	5,052
	107 期(2024 年 8 月 5 日)	4,684	35	△ 7.2	15,597	△ 8.5	—	87.2	4,632
	108 期(2024 年 9 月 5 日)	4,785	35	2.9	16,341	4.8	—	86.6	4,711
第 19 作 成 期	109 期(2024 年 10 月 7 日)	4,905	35	3.2	17,026	4.2	—	86.6	4,771
	110 期(2024 年 11 月 5 日)	5,048	40	3.7	18,279	7.4	—	88.2	4,888
	111 期(2024 年 12 月 5 日)	5,303	40	5.8	20,278	10.9	—	87.6	5,119
	112 期(2025 年 1 月 6 日)	5,270	40	0.1	20,281	0.0	—	88.6	5,070
	113 期(2025 年 2 月 5 日)	5,383	40	2.9	21,234	4.7	—	87.6	5,176
	114 期(2025 年 3 月 5 日)	4,911	35	△ 8.1	18,794	△11.5	—	86.4	4,695
第 20 作 成 期	115 期(2025 年 4 月 7 日)	4,211	30	△13.6	15,174	△19.3	—	83.0	4,015
	116 期(2025 年 5 月 7 日)	4,569	30	9.2	17,205	13.4	—	85.0	4,344
	117 期(2025 年 6 月 5 日)	4,641	35	2.3	18,366	6.7	—	86.3	4,418
	118 期(2025 年 7 月 7 日)	5,012	25	8.5	20,909	13.8	—	87.6	4,750
	119 期(2025 年 8 月 5 日)	4,937	30	△ 0.9	20,331	△ 2.8	—	87.5	4,653
	120 期(2025 年 9 月 5 日)	5,207	30	6.1	21,730	6.9	—	87.9	4,888
第 21 作 成 期	121 期(2025 年 10 月 6 日)	5,185	30	0.2	22,234	△ 1.1	—	87.8	4,813
	122 期(2025 年 11 月 5 日)	5,288	30	2.6	22,925	3.1	—	87.7	4,859
	123 期(2025 年 12 月 5 日)	5,500	30	4.6	24,542	7.1	—	87.8	5,049
	124 期(2026 年 1 月 5 日)	5,704	30	4.3	26,159	6.6	—	87.9	5,174
	125 期(2026 年 2 月 5 日)	5,826	30	2.7	27,150	3.8	—	87.4	5,269
	126 期(2026 年 3 月 5 日)	5,466	30	△ 5.7	25,135	△ 7.4	—	87.1	4,837

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてフィラデルフィア KBW 銀行株指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日前日の為替レートで円換算しています。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組入比率	投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	フィラデルフィア KBW 銀行株指数 (円換算指数)	騰 落 率		
第121期	(期 首) 2025 年 9 月 5 日	円 5,207	% —	22,482	% —	% —	% 87.9
	9 月末	5,295	1.7	22,891	1.8	—	87.3
	(期 末) 2025 年 10 月 6 日	5,215	0.2	22,234	△1.1	—	87.8
第122期	(期 首) 2025 年 10 月 6 日	5,185	—	22,234	—	—	87.8
	10 月末	5,315	2.5	23,012	3.5	—	86.7
	(期 末) 2025 年 11 月 5 日	5,318	2.6	22,925	3.1	—	87.7
第123期	(期 首) 2025 年 11 月 5 日	5,288	—	22,925	—	—	87.7
	11 月末	5,442	2.9	23,935	4.4	—	87.2
	(期 末) 2025 年 12 月 5 日	5,530	4.6	24,542	7.1	—	87.8
第124期	(期 首) 2025 年 12 月 5 日	5,500	—	24,542	—	—	87.8
	12 月末	5,722	4.0	25,964	5.8	—	87.4
	(期 末) 2026 年 1 月 5 日	5,734	4.3	26,159	6.6	—	87.9
第125期	(期 首) 2026 年 1 月 5 日	5,704	—	26,159	—	—	87.9
	1 月末	5,629	△1.3	25,666	△1.9	—	86.3
	(期 末) 2026 年 2 月 5 日	5,856	2.7	27,150	3.8	—	87.4
第126期	(期 首) 2026 年 2 月 5 日	5,826	—	27,150	—	—	87.4
	2 月末	5,632	△3.3	26,105	△3.8	—	86.9
	(期 末) 2026 年 3 月 5 日	5,496	△5.7	25,135	△7.4	—	87.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

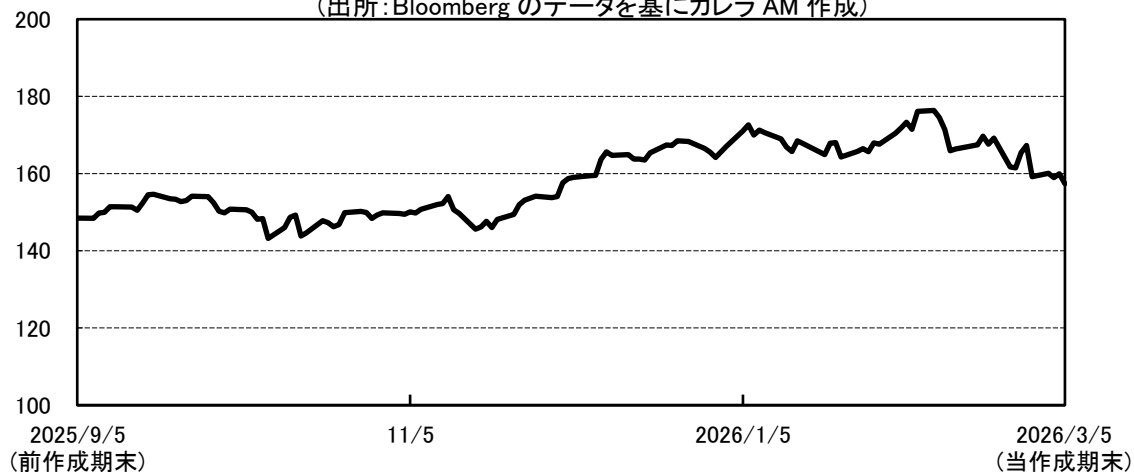
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてフィラデルフィア KBW 銀行株指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日前日の為替レートで円換算しています。

◆当作成期の運用状況と今後の運用方針(2025年9月6日から2026年3月5日まで)

フィラデルフィア KBW 銀行株指数

(出所:Bloomberg のデータを基にカレラ AM 作成)



ドル/円(ロンドン・フィキシング)

(出所:FactSetのデータを基にカレラAM作成)



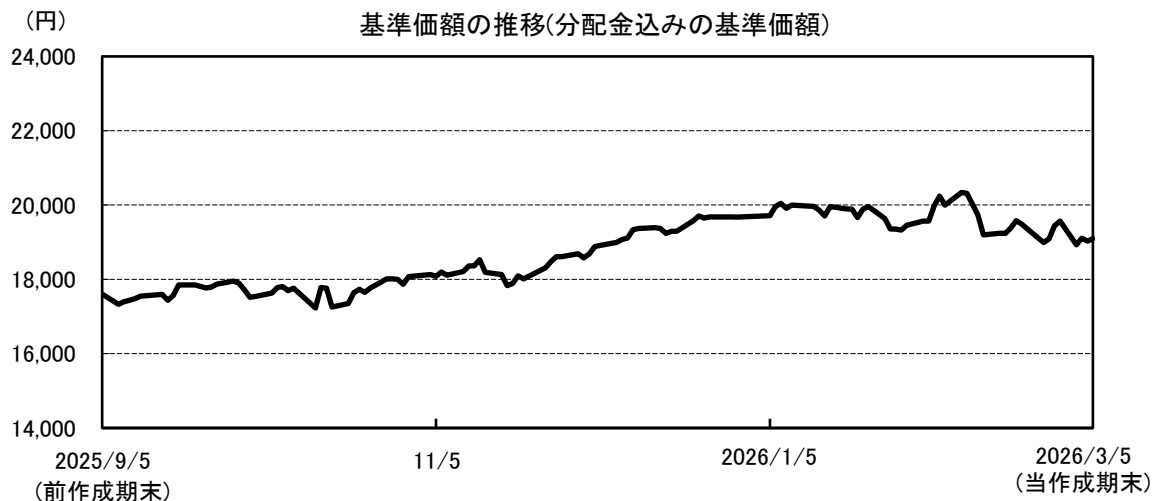
<投資環境>

米国では過熱感のあるグロース株が軟調な展開となる動きがあったものの、米中通商交渉の進展やFRBによる利下げ期待を背景に、新興国を中心に世界の株式市場は上昇基調となりました。

そのような中、フィラデルフィア KBW 銀行株指数は第 120 期末比+5.8%となりました。為替市場(ロンドン・フィキシング)は、第 120 期末比で 5.6%米ドル高／円安の 157.13 円となりました。

<投資状況と今後の投資方針>

・投資状況



当該外国投資信託に投資することにより、米国銀行株式を組入れ、同時に保有の米国銀行株式とドル／円についてコールオプションの売却を行いました。

第 126 期末時点の当該外国投資信託の組入比率は 87.1%となり、当ファンドの基準価額(分配金落ち後)は、5,466 円となりました。第 121 期から第 126 期の 1 万口当たり分配金(税込み)は計 180 円となりました。

・今後の投資方針

米金融当局は米国銀行の財務基盤の強化を指導しており、中期的に、米国の銀行セクターへの信頼は回復していくものと考えております。地域経済活性化による事業機会があると同時に、IT テクノロジーと金融が融合したフィンテックの導入による資金決済方法などライフスタイルを変革していくことが期待される米国銀行への評価が回復していくものと考えています。今後も、投資対象とする外国投資信託の組入を高位に維持し、カバードコール戦略を実践することにより毎月決算の分配金原資の確保に努めます。

・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

決 算 期	第 121 期 (2025年9月6日～ 2025年10月6日)	第 122 期 (2025年10月7日～ 2025年11月5日)	第 123 期 (2025年11月6日～ 2025年12月5日)	第 124 期 (2025年12月6日～ 2026年1月5日)	第 125 期 (2026年1月6日～ 2026年2月5日)	第 126 期 (2026年2月6日～ 2026年3月5日)
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.575	30 0.564	30 0.542	30 0.523	30 0.512	30 0.546
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	8,263	8,330	8,414	8,491	8,554	8,638

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1 万口 (元本 10,000 円) 当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2025年9月6日～2026年3月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平 均 基 準 価 額	5,505円	—	作成期中の平均基準価額です。
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	44円 (16) (27) (1)	0.790% (0.284) (0.491) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (印 刷) (そ の 他 1)	2 (0) (1) (1)	0.037 (0.003) (0.022) (0.013)	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提供等または提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料
合 計	46円	0.827%	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

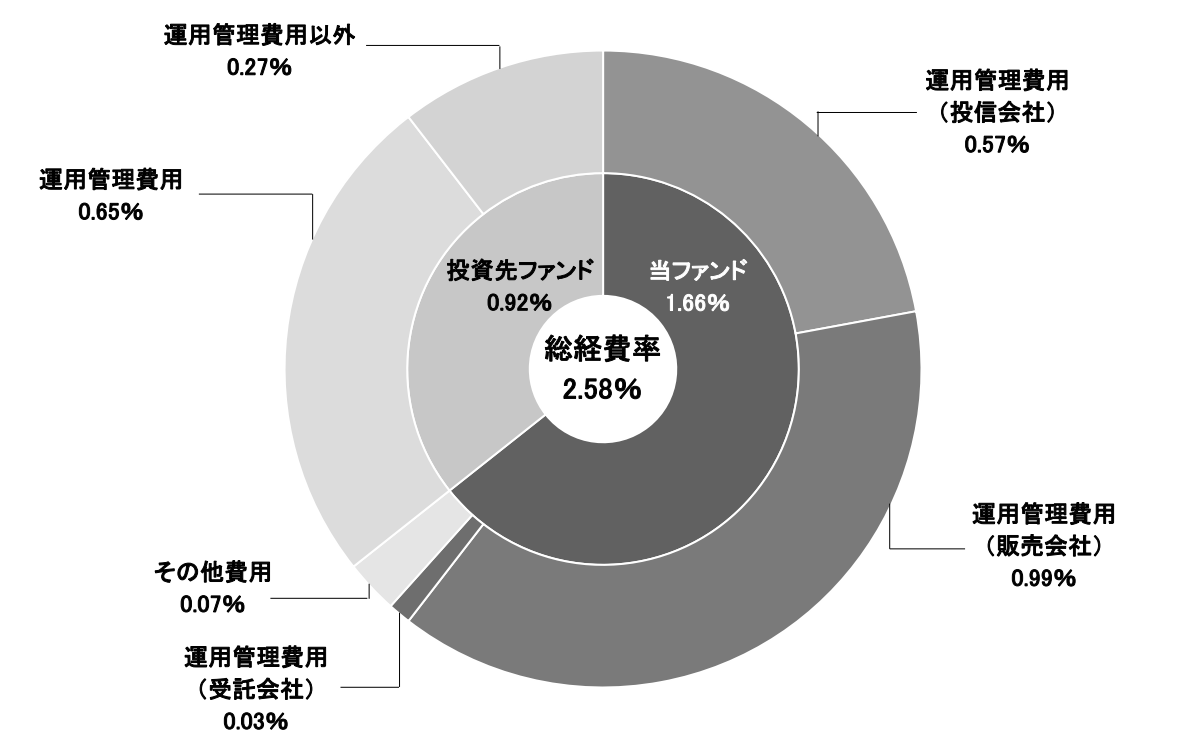
(注3) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**2.58%**です。



総経費率 (①+②+③)	2. 58%
①当ファンドの費用の比率	1. 66%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0. 65%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0. 27%

(注 1) ①の費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。
(注 5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注 6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注 7) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当作成期中の売買および取引の状況(2025年9月6日から2026年3月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

決 算 期			第 121 期 ~ 第 126 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	邦 貨 建	U B S ・ 米 国 銀 行 株 式 ・ ス ト ラ テ ジ ー フ ァ ン ド	口	千円	口	千円
			42,504	50,000	—	—

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◆利害関係人との取引状況等(2025年9月6日から2026年3月5日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

◆組入資産の明細(2026年3月5日現在)

(1) 邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 作 成 期 末 (第 126 期 末)		
	口 数	評 価 額	比 率
U B S ・ 米 国 銀 行 株 式 ・ ス ト ラ テ ジ ー フ ァ ン ド	口 3,694,501	千円 4,212,570	% 87.1
合 計	3,694,501	4,212,570	87.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前作成期末(第120期末)	当 作 成 期 末 (第 126 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
カ レ ラ マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 9,971	千口 9,971	千円 9,930

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜参考情報＞

下記は、当ファンドが組入れているカレラ マネープール マザーファンド全体(9,971 千口)の内容です。

当作成期中における該当事項はありません。

親投資信託における主要な売買銘柄(2025 年 9 月 6 日から 2026 年 3 月 5 日まで)

公社債

第 121 期 ～ 第 126 期				
買 付		売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	
—	千円 —	—	千円 —	

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

親投資信託の組入資産の明細(2026 年 3 月 5 日現在)

国内(邦貨建)公社債

区 分	当 作 成 期 末 (第 126 期 末)						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5 年以上	2 年以上	2 年未満
国 債 証 券	千円 —	千円 —	% —	% —	% —	% —	% —
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合 計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)

(注1) ()内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注6) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

下記は、当ファンドが組入れている UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンドの組入銘柄です。

外国投資信託受益証券

銘柄名	比率
ゴールドマン・サックス・グループ	6.8%
モルガン・スタンレー	6.4%
ウェルズ・ファーゴ	6.3%
JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー	6.2%
バンク・オブ・アメリカ	6.0%
フィフス・サード・バンコープ	5.0%
M&T バンク	3.7%
PNC ファイナンシャルサービシーズ・グループ	3.6%
U.S.バンコープ	3.6%
シティグループ	3.5%
ステート・ストリート	3.4%
バンク・オブ・ニューヨーク・メロン	3.4%
トゥルイスト・ファイナンシャル	3.4%
ノーザン・トラスト	3.1%
ハンチントン・バンクシェアーズ	3.0%
シチズンズ・フィナンシャル・グループ	2.9%
キャピタル・ワン・ファイナンシャル	2.9%
リジョンズ・ファイナンシャル	2.8%
キーコープ	2.6%
EAST WEST BANCORP INC	1.8%
FIRST HORIZON CORP	1.3%
WESTERN ALLIANCE BANCORP	1.0%
ジオンズ・バンコープ	1.0%

(注1) データは、2026年3月4日現在(現地時間)のもので、当ファンドでは2026年3月5日の基準価額に反映されます。

(注2) 外国投資信託受益証券の比率は、当ファンドの純資産額に対する評価額の割合です。

※ 本運用報告書は、当ファンド(3つの財布 米国銀行株式ファンド)の純資産額に基づいて計算しています。

◆投資信託財産の構成

(2026年3月5日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 126 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	4,212,570	86.0
カレラ マネープール マザーファンド	9,930	0.2
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	674,837	13.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,897,337	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月6日)、(2025年11月5日)、(2025年12月5日)、(2026年1月5日)、(2026年2月5日)、(2026年3月5日)現在

項 目	第 121 期末	第 122 期末	第 123 期末	第 124 期末	第 125 期末	第 126 期末
(A) 資 産	4,859,580,417円	4,923,770,699円	5,083,585,620円	5,209,303,019円	5,311,552,956円	4,897,337,245円
預 金 、 金 銭 信 託 等	623,799,897	653,912,660	642,094,031	648,280,557	694,670,920	674,827,319
投資信託受益証券(評価額)	4,225,861,061	4,259,936,380	4,431,568,017	4,551,091,416	4,606,946,365	4,212,570,539
カレラ マネープール マザーファンド(評価額)	9,915,187	9,917,181	9,919,175	9,922,166	9,926,155	9,930,143
未 収 利 息	4,272	4,478	4,397	8,880	9,516	9,244
(B) 負 債	45,589,043	64,425,693	34,435,469	34,490,360	42,175,360	59,364,692
未 払 収 益 分 配 金	27,854,923	27,570,201	27,541,485	27,218,479	27,134,415	26,551,439
未 払 解 約 金	10,809,470	30,210,747	149,748	2,009	7,693,618	26,381,749
未 払 信 託 報 酬	6,608,540	6,333,383	6,431,185	6,947,905	7,026,343	6,144,598
そ の 他 未 払 費 用	316,110	311,362	313,051	321,967	320,984	286,906
(C) 純資産総額(A－B)	4,813,991,374	4,859,345,006	5,049,150,151	5,174,812,659	5,269,377,596	4,837,972,553
元 本	9,284,974,409	9,190,067,085	9,180,495,315	9,072,826,451	9,044,805,011	8,850,479,722
次 期 繰 越 損 益 金	△ 4,470,983,035	△ 4,330,722,079	△ 4,131,345,164	△ 3,898,013,792	△ 3,775,427,415	△ 4,012,507,169
(D) 受 益 権 総 口 数	9,284,974,409口	9,190,067,085口	9,180,495,315口	9,072,826,451口	9,044,805,011口	8,850,479,722口
1万口当たり基準価額(C／D)	5,185円	5,288円	5,500円	5,704円	5,826円	5,466円

(注1) 当ファンドの第121期首元本額は9,388,795,378円、第121～126期中追加設定元本額は111,091,507円、第121～126期中一部解約元本額は649,407,163円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第121期末0.5185円、第122期末0.5288円、第123期末0.5500円、第124期末0.5704円、第125期末0.5826円、第126期末0.5466円です。

(注3) 元本の欠損
当作成期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は4,012,507,169円です。

◆損益の状況

第121期（自2025年9月6日至2025年10月6日）、第124期（自2025年12月6日至2026年1月5日）
 第122期（自2025年10月7日至2025年11月5日）、第125期（自2026年1月6日至2026年2月5日）
 第123期（自2025年11月6日至2025年12月5日）、第126期（自2026年2月6日至2026年3月5日）

項 目	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
(A) 配 当 等 収 益	87,554,177円	94,511,224円	107,158,595円	99,941,574円	88,774,472円	106,719,100円
受 取 配 当 金	87,428,150	94,387,989	107,038,479	99,751,499	88,500,935	106,474,517
受 取 利 息	126,027	123,235	120,116	190,075	273,537	244,583
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 73,238,462	34,058,306	121,657,781	118,895,192	56,092,112	△ 392,164,992
売 買 益	319,533	34,344,519	121,697,681	119,525,879	56,152,118	2,483,767
売 買 損	△ 73,557,995	△ 286,213	△ 39,900	△ 630,687	△ 60,006	△ 394,648,759
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,924,650	△ 6,644,745	△ 6,744,236	△ 7,269,872	△ 7,347,327	△ 6,431,504
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,391,065	121,924,785	222,072,140	211,566,894	137,519,257	△ 291,877,396
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,526,324,370	△2,516,520,742	△2,413,191,425	△2,185,714,290	△1,989,515,282	△1,836,580,798
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,924,194,807	△1,908,555,921	△1,912,684,394	△1,896,647,917	△1,896,296,975	△1,857,497,536
（ 配 当 等 相 当 額 ）	(1,775,117,692)	(1,766,421,671)	(1,780,267,954)	(1,777,411,586)	(1,788,452,100)	(1,755,898,808)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(△3,699,312,499)	(△3,674,977,592)	(△3,692,952,348)	(△3,674,059,503)	(△3,684,749,075)	(△3,613,396,344)
(G) 計 (D+E+F)	△4,443,128,112	△4,303,151,878	△4,103,803,679	△3,870,795,313	△3,748,293,000	△3,985,955,730
(H) 収 益 分 配 金	△ 27,854,923	△ 27,570,201	△ 27,541,485	△ 27,218,479	△ 27,134,415	△ 26,551,439
次期繰越損益金(G+H)	△4,470,983,035	△4,330,722,079	△4,131,345,164	△3,898,013,792	△3,775,427,415	△4,012,507,169
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,924,194,807	△1,908,555,921	△1,912,684,394	△1,896,647,917	△1,896,296,975	△1,857,497,536
（ 配 当 等 相 当 額 ）	(1,775,117,692)	(1,766,421,671)	(1,780,267,954)	(1,777,411,587)	(1,788,452,102)	(1,755,898,808)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(△3,699,312,499)	(△3,674,977,592)	(△3,692,952,348)	(△3,674,059,504)	(△3,684,749,077)	(△3,613,396,344)
分 配 準 備 積 立 金	5,897,098,015	5,889,608,963	5,944,424,525	5,926,350,388	5,948,750,733	5,889,182,187
繰 越 損 益 金	△8,443,886,243	△8,311,775,121	△8,163,085,295	△7,927,716,263	△7,827,881,173	△8,044,191,820

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) 第121期計算期間末における費用控除後の配当等収益(80,631,615円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,775,117,692円)および分配準備積立金(5,844,321,323円)より分配対象収益は7,700,070,630円(10,000口当たり8,293円)であり、うち27,854,923円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
 (注5) 第122期計算期間末における費用控除後の配当等収益(89,628,693円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,766,421,671円)および分配準備積立金(5,827,550,471円)より分配対象収益は7,683,600,835円(10,000口当たり8,360円)であり、うち27,570,201円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
 (注6) 第123期計算期間末における費用控除後の配当等収益(104,002,304円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,780,267,954円)および分配準備積立金(5,867,963,706円)より分配対象収益は7,752,233,964円(10,000口当たり8,444円)であり、うち27,541,485円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
 (注7) 第124期計算期間末における費用控除後の配当等収益(96,624,544円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,777,411,587円)および分配準備積立金(5,856,944,323円)より分配対象収益は7,730,980,454円(10,000口当たり8,521円)であり、うち27,218,479円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
 (注8) 第125期計算期間末における費用控除後の配当等収益(84,276,231円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,788,452,102円)および分配準備積立金(5,891,608,917円)より分配対象収益は7,764,337,250円(10,000口当たり8,584円)であり、うち27,134,415円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
 (注9) 第126期計算期間末における費用控除後の配当等収益(100,291,382円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,755,898,808円)および分配準備積立金(5,815,442,244円)より分配対象収益は7,671,632,434円(10,000口当たり8,668円)であり、うち26,551,439円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決算期	第 121 期	第 122 期	第 123 期	第 124 期	第 125 期	第 126 期
1 万口当たり分配金 (税引前)	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)

<参考情報：投資先のファンドの概要>

フ ァ ン ド 名	UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド (英名：UBS US Bank Equity Strategy Fund)
形 態 等	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／円建
運 用 の 基 本 方 針 主 な 投 資 対 象	主として米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 また、スワップ取引を通じて、実質的に米国銀行株式のオプション取引(コールオプションの売却)および通貨オプション取引(米ドル対円コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。
投 資 態 度 (運 用 方 針)	[米国銀行株式投資] - 主として米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 - 米国銀行株式の投資にあたっては、フィラデルフィア KBW 銀行株指数の採用銘柄を参照して、運用を行います。 ただし、当ファンドのパフォーマンスは、スワップ取引の損益等の影響により、当該指数に直接連動することを目指したものではありません。 [米国銀行株式のコールオプションに関するスワップ取引] - スワップ取引を通じて、実質的に当ファンドが保有する米国銀行株式を対象としたオプション取引(コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。 - 当該スワップ取引の想定元本の額は、取得時において当ファンドが保有する米国銀行株式評価額の概ね 50%を上限とします。 [通貨コールオプションに関するスワップ取引] - スワップ取引を通じて、実質的に米ドル対円を対象としたオプション取引(コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。 - 当該スワップ取引の想定元本の額は、取得時において当ファンドが保有する米ドル建資産総額の概ね 60%を上限とします。 ※資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主 な 投 資 制 限	- 株式への投資割合には、制限を設けません。 - 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 - 同一銘柄の株式への投資割合は、当ファンドの純資産総額の 10%以下とします。
設 定 日	2015 年 10 月 2 日
信 託 期 間	無期限(信託設定日：2015 年 10 月 2 日)
決 算 日	毎年 9 月末日
分 配 方 針	原則として、毎月分配を行います。
購 入 時 手 数 料 換 金 時 手 数 料 信 託 財 産 留 保 額	ありません。

運用管理費用 (信託報酬等)	純資産総額に対して、年率 0.537%程度 ※上記料率には、管理会社・投資顧問会社、管理事務代行会社、保管銀行、スワップ取引相手方への報酬が含まれます。ただし、管理事務代行会社と保管銀行への報酬は最低年間報酬額(管理事務代行会社は 70,000 米ドル、保管銀行は 12,000 米ドル)が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記信託報酬率を上回る場合があります。また、受託会社への報酬(固定報酬として年額 15,000 米ドル)が別途かかります。
その他の費用・手数料等	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、信託財産の監査に要する費用、投資信託証券のファンド設立に係る費用、法律関係の費用、外貨建資産の保管などに要する費用、その他の費用・手数料等を信託財産から支払いします。なお、これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することができません。また、手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
主な関係法人	管 理 会 社：UBS マネジメント（ケイマン）リミテッド※¹ 投 資 顧 問 会 社：UBS アセットマネジメント(UK)リミテッド※² 受 託 会 社：エリアン・トラスティー(ケイマン)リミテッド 管 理 事 務 代 行 会 社：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン 副 管 理 事 務 代 行 会 社：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン(シンガポール支店) 保 管 銀 行：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン スワップ取引相手方：UBS 銀行ロンドン支店 ※1 2025 年 12 月 6 日より UBS マネジメント（ケイマン）リミテッドに管理会社が変更になりました。 ※2 UBS アセットマネジメント(UK)リミテッドが投資顧問会社として 2023 年 1 月 27 日から加わりました。

<参考情報>

以下は、「UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド」の2025年9月末現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

(1) 財政状態計算書(2025年9月末現在)

	2025年9月30日 日本円	2024年9月30日 日本円
資産		
流動資産		
損益を通じて公正価値で測定される金融資産	4,070,067,266	3,893,187,364
現金及び現金同等物	171,836,335	157,257,610
担保として差し入れられた現金	17,722,641	38,621,084
未収配当金	5,370,927	6,090,740
資産合計	4,264,997,169	4,095,156,798
資本		
シリーズトラストの株式保有者に帰属する資本金 及び剰余金		
資本金	5,171,780,591	4,952,206,177
累積損失	(920,681,314)	(920,681,314)
資本合計	4,251,099,277	4,031,524,863
負債		
流動負債		
損益を通じて公正価値で測定される金融負債	5,148,276	55,200,307
未払費用	8,749,616	8,431,628
負債合計	13,897,892	63,631,935
資本及び負債合計	4,264,997,169	4,095,156,798

(2) 包括利益計算書(2025 年 9 月末現在)

	2025 年 9 月 30 日 終了会計年度 日本円	2024 年 9 月 30 日 終了会計年度 日本円
収益		
配当収入	117, 522, 941	145, 670, 574
純外国為替差益／(損)	14, 707, 467	(6, 591, 596)
損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び 金融負債に係る公正価値のその他の純変動額	805, 696, 223	996, 624, 654
純投資利益	937, 926, 631	1, 135, 703, 632
費用		
受託報酬	2, 376, 075	2, 250, 271
事務管理及び名義書換代理人報酬	13, 077, 048	13, 385, 397
保管報酬	3, 318, 625	3, 074, 964
投資運用報酬	8, 387, 557	8, 425, 808
管理報酬	4, 403, 456	4, 423, 560
取引手数料	161, 595	198, 410
担保代理人手数料	710, 703	698, 207
スワップ関連手数料	7, 129, 406	7, 161, 943
その他の営業費用	4, 921, 608	4, 986, 165
営業費用合計	44, 486, 073	44, 604, 725
税引前利益	893, 440, 558	1, 091, 098, 907
源泉税	(35, 256, 895)	(43, 701, 176)
税引後利益	858, 183, 663	1, 047, 397, 731
包括利益合計	858, 183, 663	1, 047, 397, 731

(3) 持分変動計算書(2025 年 9 月末現在)

	資本金 日本円	累積損失 日本円	資本合計 日本円
2023 年 9 月 30 日現在	4, 884, 143, 553	(920, 681, 314)	3, 963, 462, 239
当期包括利益合計	—	1, 047, 397, 731	1, 047, 397, 731
受益者への分配金	(131, 937, 376)	(1, 047, 397, 731)	(1, 179, 335, 107)
受益証券の発行による受取代金	200, 000, 000	—	200, 000, 000
2024 年 9 月 30 日現在	4, 952, 206, 177	(920, 681, 314)	4, 031, 524, 863
2024 年 9 月 30 日現在	4, 952, 206, 177	(920, 681, 314)	4, 031, 524, 863
当期包括利益合計	—	858, 183, 663	858, 183, 663
受益者への分配金	(440, 425, 586)	(858, 183, 663)	(1, 298, 609, 249)
受益証券の発行による受取代金	660, 000, 000	—	660, 000, 000
2025 年 9 月 30 日現在	5, 171, 780, 591	(920, 681, 314)	4, 251, 099, 277

(4) 投資有価証券明細表(2025 年 9 月末現在)

以下の表は、2025 年 9 月 30 日時点におけるシリーズトラストにより保有されている投資有価証券の集中の状況を示している。

	公正価値 日本円	公正価値で評価された 純資産に対する割合 (%)
金融資産		
外国為替売建コールオプション・スワップへの投資	2, 376, 932	0. 06
上場株式	4, 067, 690, 334	95. 69
	4, 070, 067, 266	95. 75
金融負債		
株式売建コールオプション・スワップへの投資	(5, 148, 276)	(0. 12)

以下の表は、2025 年 9 月 30 日時点におけるシリーズトラストにより保有されている投資有価証券の集中の状況を示している。

	公正価値 日本円	公正価値で評価された 純資産に対する割合 (%)
金融資産		
外国為替売建コールオプション・スワップへの投資	5,645,674	0.14
上場株式	3,887,541,690	96.43
	3,893,187,364	96.57
金融負債		
株式売建コールオプション・スワップへの投資	(55,200,307)	(1.37)

市場価格が 20% (2024 年 9 月 30 日 : 5%) 上昇した場合、買戻し可能受益証券の保有者に帰属するシリーズトラストの純資産は 578,085,836 円 (2024 年 9 月 30 日 : 117,469,092 円) 増加する。一方、市場価格が 20% (2024 年 9 月 30 日 : 5%) 下落した場合、買戻し可能受益証券の保有者に帰属するシリーズトラストの純資産は 751,468,624 円 (2024 年 9 月 30 日 : 117,469,092 円) 減少する。

管理会社は、売建コールオプション・スワップと上場株式への投資に係わる集中リスクを日々監視している。シリーズトラストのコールオプション・スワップと上場株式は、以下の業種に集中している。

	2024年9月30日 投資総額に占める割合 (%)
上場株式への投資	
銀行	96.31
各種金融サービス	3.76
売建コールオプション・スワップへの投資	
その他	(0.07)
	100.00

	2023年9月30日 投資総額に占める割合 (%)
上場株式への投資	
銀行	97.25
各種金融サービス	4.04
売建コールオプション・スワップへの投資	
その他	(1.29)
	100.00

財政状態計算書日現在、保管銀行および売建コールオプション・スワップのカウンターパーティへのエクスポージャーは、保有投資有価証券のそれぞれ 100.07%(2024 年 9 月 30 日：101.29%)および(0.07)%(2024 年 9 月 30 日：(1.29)%)であった。

以下の表は、売建コールオプション・スワップにおける業種の集中を示している。

	名目元本 日本円 2024年 9月30日	公正価値 日本円 2024年 9月30日	名目元本 日本円 2023年 9月30日	公正価値 日本円 2023年 9月30日
株式コールオプション*				
銀行	1,986,707,562	(7,387,859)	1,844,277,926	(50,759,030)
各種金融サービス	83,572,875	2,239,583	73,954,064	(4,441,277)
外国為替コールオプション	2,477,008,861	2,376,932	2,298,532,828	5,645,674
	4,547,289,298	(2,771,344)	4,216,764,818	(49,554,633)

*対象株式のエクスポージャーに基づき、業種別に分類されている単一株式オプションを表している。

2025 年及び 2024 年 9 月 30 日現在、以下の資本性金融商品の各発行体に対するエクスポージャーは買戻し可能受益証券の保有者に帰属する純資産の 5%を超えていた。

	2025年9月30日 純資産に占める割合(%)
投資有価証券	
Goldman Sachs Group Inc	8.49%
Morgan Stanley	7.95%
JPMorgan Chase & Co	7.65%
Bank Of America Corp	7.48%
Wells Fargo & Co	7.17%

	2024年9月30日 純資産に占める割合(%)
投資有価証券	
Goldman Sachs Group Inc	7.68%
Morgan Stanley	7.53%
JPMorgan Chase & Co	7.36%
Bank Of America Corp	7.02%
Wells Fargo & Co	6.67%

金利リスクとは、市場金利の変動により、金融商品の公正価値または将来のキャッシュ・フローが変動するリスクである。

2025年9月30日および2024年9月30日現在、シリーズトラストは有利子の債券に投資していないため、金利リスクに晒される程度は最小限に抑えられている。金利リスクに晒されているその他の金融資産としては、短期金利で投資されているか、または定期預金に預けられている現金および現金同等物が挙げられる。

カレラ マネープール マザーファンド

運用報告書(全体版)

第 23 期（決算日：2025 年 12 月 15 日）

（計算期間：2025 年 6 月 17 日～2025 年 12 月 15 日）

受益者のみなさまへ

「カレラ マネープール マザーファンド」は、「3つの財布 欧州銀行株式ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 欧州不動産関連株ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 欧州リートファンド」、「テキサス州株式ファンド」および「オーストラリアリートファンド(毎月分配型)」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第 22 期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

主 な 運 用 方 針	この投資信託は、安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主 要 投 資 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	1. 同一法人等が発行したもしくは取り扱う投資対象資産（国債等を除きます。）への投資（現先取引による投資を除きます。）の合計額は、信託財産の純資産総額の 5%以下とします。 2. 同一法人等を相手方とする取引期間が 5 営業日以内のコール・ローンでの運用は、上記①の規定を適用しません。 3. 株式への投資は、転換社債の転換請求および新株予約権(新株予約権付社債のうち会社法第 236 条第 1 項第 3 号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの(以下、会社法施行前の旧商法第 341 条ノ 3 第 1 項第 7 号および第 8 号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。))の新株予約権に限り、)の行使により取得した株券に限り、信託財産の純資産総額の 5%以下とします。 4. 外貨建資産への投資は行いません。 5. 有価証券先物取引等は、約款第 18 条の範囲内で行います。 6. スワップ取引は、約款第 19 条の範囲内で行います。 7. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ 10%、合計で 20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。

◆最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
19 期(2023 年 12 月 15 日)	9,925	△0.1	—	—	51
20 期(2024 年 6 月 17 日)	9,922	△0.0	—	—	51
21 期(2024 年 12 月 16 日)	9,926	0.0	—	—	51
22 期(2025 年 6 月 16 日)	9,936	0.1	—	—	51
23 期(2025 年 12 月 15 日)	9,949	0.1	—	—	51

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。
(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2025 年 6 月 16 日	9,936	—	—	—
6 月末	9,937	0.0	—	—
7 月末	9,939	0.0	—	—
8 月末	9,941	0.1	—	—
9 月末	9,944	0.1	—	—
10 月末	9,946	0.1	—	—
11 月末	9,948	0.1	—	—
(期 末)				
2025 年 12 月 15 日	9,949	0.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。
(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

◆当期の運用状況と今後の運用方針(2025年6月17日～2025年12月15日まで)

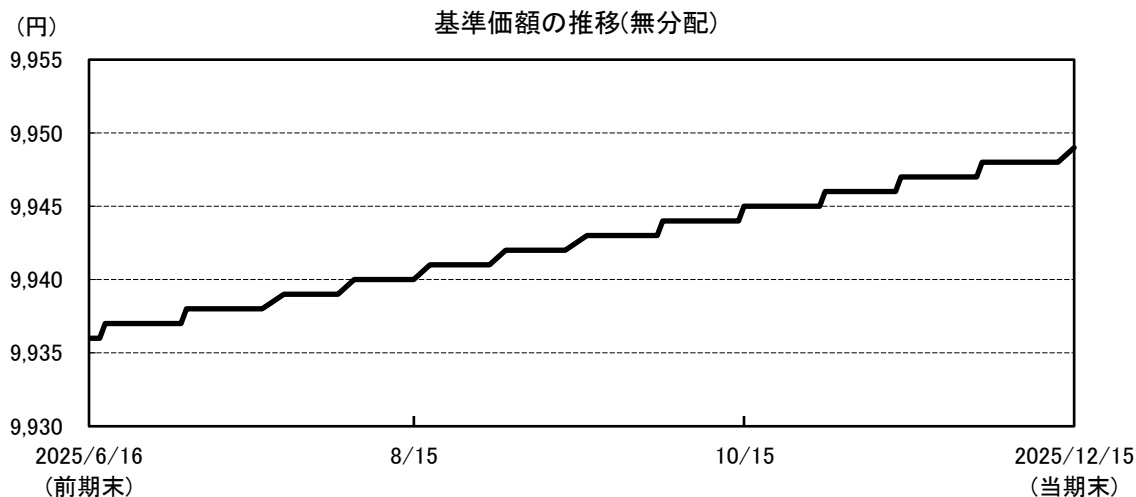
＜経済・金融市場の動向＞

高市政権の誕生で景気刺激的な財政政策が始まり、12月の日銀金融政策決定会合では政策金利が引き上げられ、国内債券利回りは概ね上昇傾向となりました。

当期末時点の日本国債10年物利回りは1.951%、日本国庫短期証券6ヶ月物の利回りは0.689%となりました。

＜運用状況と今後の運用方針＞

・運用状況



当該期間中、特約付指定金銭信託、コール・ローン等で運用しました。

当期末の基準価額は9,949円となりました。

・今後の運用方針

今後の投資方針として、主としてわが国の公社債等に投資し、安定した収益の確保を図るとともに、常時適正な流動性を保持するよう配慮しながら、資金動向、市況動向等を勘案して、投資する方針です。

◆1 万口 (元本 10,000 円) 当たりの費用明細

該当事項はありません。

◆利害関係人との取引状況等 (2025 年 6 月 17 日～2025 年 12 月 15 日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細 (2025 年 12 月 15 日現在)

該当事項はありません。

◆投資信託財産の構成

(2025 年 12 月 15 日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	51,704	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	51,704	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025 年 12 月 15 日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,704,090円
預 金 、 金 銭 信 託 等	51,703,736
未 収 利 息	354
(B) 純 資 産 総 額 (A)	51,704,090
元 本	51,970,693
次 期 繰 越 損 益 金	△ 266,603
(C) 受 益 権 総 口 数	51,970,693口
1万口当たり基準価額 (B / C)	9,949円

- (注1) 期首元本額 51,970,693円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 0円
(注2) 1口当たり純資産額 0.9949円
(注3) 元本の欠損
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は266,603円です。
(注4) 期末における元本の内訳
3つの財布 欧州銀行株式ファンド(毎月分配型) 13,977,022円
3つの財布 欧州リートファンド 11,051,457円
3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型) 9,971,025円
3つの財布 欧州不動産関連株ファンド(毎月分配型) 9,971,025円
オーストラリアリートファンド(毎月分配型) 4,700,312円
テキサス州株式ファンド 2,299,852円

◆損益の状況

当期(自 2025 年 6 月 17 日 至 2025 年 12 月 15 日)

項 目	当 期
(A) そ の 他 費 用	64,324円
受 取 利 息	64,324
(B) 当 期 損 益 金 (A)	64,324
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 330,927
(D) 計 (B + C)	△ 266,603
次 期 繰 越 損 益 金 (D)	△ 266,603

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)